

ソーラー電源を利用してゴルフ場の散水『散水制御の無線自動化』

■課題

気候温暖化現象で、近年は真夏の猛暑日だけでなく、昼夜問わず高温の日が続いています。

スタッフがホールを回っての散水は、単純作業でも時間が掛かる上、散水が追いつかずに芝が焼けてしまったりする事があります。また散水設備の老朽化もあり、ゴルフ場の維持コストに困っている声が多数あります。

■概要・期待効果

各ホールに複数設置された散水用の電磁弁の全てLoRa無線化させ電源供給はソーラー電源装置で賄います。タイムテーブルに基づいて遠隔から電磁弁の開閉を自動制御することで、昼夜の時間を気にせず、自動散水化できればスタッフの効率化とコストダウンに繋がります。

